

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

一般選考・学内選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	英語Ⅱ	可

問題 次の英文を日本語に訳しなさい。ただし、出典部分を除く。

著作権の関係上、具体的な英文は過去問題上公開いたしません。
次の出典ページを参考にしてください。

出典：Anika Wells MP(Minister for Communications, Minister for Sport), Research findings show strong support for online age assurance, *Media release Wednesday 18 June 2025*. (後略)

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	法学研究科 法学専攻
試験期別	I期
試験区分	一般、学内選考
試験科目名	英語II

■出題の意図

本研究科においては、論文や各種情報にアクセスして情報を把握する必要がある。そこで、本設問においては、限られた時間内に平易な英文記事を読み解き、的確な日本語文章で表現する力を確認する。

なお、本問においては、オーストラリアの Minister for Communications である Anika Wells MP 氏の Media releases の中から、2025年6月18日の「16歳未満のソーシャルメディアの利用制限」に関する記事を出題の対象としている。

■採点のポイント

本設問では、以下の諸点を重視して採点する。

「おおまかな文意が取れているか」

「文章表現が的確で、誤字脱字が少ないか」